

第9回日本皮膚科心身医学会 日程表

講演会場

大阪市立大学大学院医学研究科 学舎 中講義室

8:50~9:35	理事会	大阪市立大学大学院医学研究科	学舎	18階会議室
9:35~9:50	評議員会	大阪市立大学大学院医学研究科	学舎	18階会議室

10:00~10:02	会長挨拶
-------------	------

10:02~11:00	一般演題 1
	座長 : 池田 政身
	一般 1-1~1-6

11:05~11:50	特別企画:『皮膚科心身医療に活かす慢性疼痛への心身医学的アプローチ』
	座長 : 鶴田 大輔
	くり返す子どもの痛みへの対応から皮膚科心身医学に活かすこと
	石崎 優子
	ペインクリニックにおける慢性疼痛診療と心身医学的アプローチ
	中本 達夫

12:00~13:00	ランチョンセミナー
	座長 : 羽白 誠
	皮膚アレルギー診療の中で学んだ心身医学
	片岡 葉子
	共催 大鵬薬品工業株式会社

13:10~14:10	教育講演
	座長 : 檜垣 祐子
	心因性皮膚疾患で頻用される漢方薬
	黒川 晃夫
	共催 株式会社ツムラ

14:20~15:20	スイーツセミナー
	座長 : 加藤 則人
	乾癬治療と心身医学
	幸野 健
	共催 ヤンセンファーマ株式会社

15:30~16:10	一般演題 2
	座長 : 相原 道子
	一般 2-1~2-4

16 : 15~17 : 15

教育講演

座長 : 鶴田 大輔

精神科医から見たストレス対応

井上 幸紀

皮膚科領域で見られる精神障害～こだわり、常同的反復的行為といった強迫スペクトラムを中心に～

松永 寿人

17 : 15~17 : 20

閉会の辞

1月13日(日)

第9回日本皮膚科心身医学会 プログラム

大阪市立大学大学院医学研究科 学舎 中講義室

10:00~10:02 会長挨拶

10:02~11:00 一般演題 1

座長 : 池田 政身(高松赤十字病院皮膚科)

- 一般 1-1 脳梗塞後のTrigeminal Trophic Syndromelに伴う鼻翼欠損の1例
○ 出光 俊郎¹、梅本 尚可¹、高澤 摩耶¹、塚原 理恵子¹、関根 康寛²
増田 麻里亜²、山本 直人³、丸山 英里³、川瀬 正昭¹
¹自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科、
²同 耳鼻咽喉科、³同 形成外科
- 一般 1-2 皮膚科心身症患者の自己肯定感を高める診療について
○ 堀 仁子、山本 明美
旭川医科大学皮膚科
- 一般 1-3 母子分離で改善した脱ステロイドアトピー性皮膚炎の一例
○ 山中 健志郎、佐藤 健二
阪南中央病院皮膚科
- 一般 1-4 「虫退治」を用いた構造的アプローチが奏功した皮膚癢痒症の小児例
○ 清水 良輔¹、本多 幸子¹、千原 俊也²
¹皮ふ科しみずクリニック、²千原皮膚科クリニック
- 一般 1-5 自閉スペクトラム症に生じた酒さ様皮膚炎の1例(パーチャルケーススタディ)
○ 山北 高志^{1,2}、井上 智子¹
¹公立西知多総合病院皮膚科、²藤田医科大学皮膚科学
- 一般 1-6 食事全般への不安を認めた大豆・豆乳アレルギー患者への
皮膚科—精神科の治療連携について(パーチャルケーススタディ)
○ 境 玲子^{1,2}、岡村 友紀³、蒲原 毅³
¹三木メンタルクリニック、²横浜市立大学皮膚科客員研究員、
³横浜市立大学附属市民総合医療センター皮膚科

11:05~11:50 特別企画:『皮膚科心身医療に活かす慢性疼痛への心身医学的アプローチ』

座長 : 鶴田 大輔(大阪市立大学大学院医学研究科皮膚病態学)

くり返す子どもの痛みへの対応から皮膚科心身医学に活かすこと

石崎 優子
関西医科大学小児科学講座

ペインクリニックにおける慢性疼痛診療と心身医学的アプローチ

中本 達夫
関西医科大学麻酔科学講座

12:00~13:00 ランチョンセミナー

座長 : 羽白 誠(はしろクリニック)

皮膚アレルギー診療の中で学んだ心身医学

片岡 葉子
地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター皮膚科

共催 大鵬薬品工業株式会社

13:10~14:10 教育講演

座長 : 檜垣 祐子(若松町こころとひふのクリニック)

心因性皮膚疾患で頻用される漢方薬

黒川 晃夫
大阪医科大学附属病院皮膚科

共催 株式会社ツムラ

14:20～15:20 スイーツセミナー
座長：加藤 則人(京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学教室)

乾癬治療と心身医学

幸野 健

日本医科大学千葉北総病院皮膚科

共催 ヤンセンファーマ株式会社

15:30～16:10 一般演題 2

座長：相原 道子(横浜市立大学大学院医学研究科環境免疫病態皮膚科学)

一般 2-1 解決志向面接で略治した重症アトピー性皮膚炎の3例
—処置するカウンセラーの取り組み—
○ 清水 貴子、村山 さをり、清水 良輔
皮ふ科しみずクリニック

一般 2-2 酒皰の治療後に生じた顔面不定愁脈に対して漢方薬が奏効した一例
○ 柳原 茂人、大磯 直毅、川田 暁
近畿大学医学部皮膚科学教室

一般 2-3 ストレスホルモンがヒト肥満細胞に与える影響に関して
○ 高市 美佳、水上 裕加里、菅原 弘二、鶴田 大輔
大阪市立大学大学院医学研究科皮膚病態学

一般 2-4 脳腫瘍術後の精神発達遅滞、抗てんかん薬内服、薬剤アレルギーのため
治療に難渋した尋常性天疱瘡の1例
○ 山田 真嗣、川瀬 正昭、高澤 摩耶、塚原 理恵子、永島 和貴、
梅本 尚可、山田 朋子、出光 俊郎
自治医科大学附属さいたま医療センター皮膚科

16:15～17:15 教育講演

座長：鶴田 大輔(大阪市立大学大学院医学研究科皮膚病態学)

精神科医から見たストレス対応

井上 幸紀

大阪市立大学大学院医学研究科神経精神医学

**皮膚科領域で見られる精神障害～こだわり、常同的反復的行為といった強迫スペクトラム
を中心に～**

松永 寿人

兵庫医科大学精神科神経科学講座

17:15～17:20 閉会の辞